

質 疑 回 答 書 (工 事)

関係者 各位

宮崎市上下水道局 下水道部 下水道施設課長
(公印省略)

工 事 名 鶴島中継ポンプ場自家発電設備改築工事
工事場所 宮崎市鶴島2丁目86-1

下記のとおり回答いたします。

質 疑 事 項	回 答
<p>発電装置直結の換気ダクトの施工の図示がございませんが別途工事にて施工いただけるものと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>【理由】 ガスタービン本体から直結換気ダクトがない場合、室内へ換気空気（178 m³/min、62℃程度）が排出されるため、部屋内の空気温度、必要給気量が確保できない可能性があるため。</p>	<p>自家発電装置の換気方式については、単独室内排風としております。 また、発電機・原動機・消音器の放熱量に対する換気量については、既設給気・排気設備の能力範囲内となっております。</p> <ul style="list-style-type: none">・既設給気：11kW 570 m³/min 1台・既設排気：7.5kW 390 m³/min 1台
<p>エゼクタ排気方式では排気背圧が大きく取れないため、消音性能が厳しいと成立しなく、今回の65dB(A)では、単独排気方式とする必要があると考えます。</p> <p>ただ、設計図（図面）に発電装置パッケージ換気ダクトの記載がございません。</p> <p>発電装置パッケージ換気は、どのように排出する計画でしょうか。</p> <p>発電機室に換気を吹き出す方式では、発電装置が温度上昇トリップする懸念がございます。</p>	<p>上記のとおりとします。</p>

<p>1次消音器は出口1mにて90dB(A)とし、1+2次排気消音器の出口1mにて65dB(A)としてもよろしいでしょうか。</p>	<p>問題ありません。ただし、敷地境界における騒音レベル45dB(A)を満たすこととします。</p>
<p>工事設計書P.17に配管貫通工φ150が3か所とありますが、設計図(図面)に該当箇所がありません。該当箇所をご教示願います。</p>	<p>既設地下貯油槽基礎の水抜配管用の貫通としております。</p>
<p>仮設発電機の接地線が計上されておりましたが、発電機レンタル付属の接地棒を地面へ打込みとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>公告 3 応募資格要件 ⑩ 「工事現場での専任期間は、令和3年9月1日から工期末までの予定とする。」とありますが、契約後協議により現場着手時期の変更をしても宜しいでしょうか。</p>	<p>協議により現場着手時期を変更してもよいです。</p>
<p>公告 3 応募資格要件 ⑩ 工場製作期間と現場施工期間とで別々の監理技術者を配置しても宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>設計図 3/19 システム構成図 下記機器との組み合わせ試験が必要な場合、下記機器の試験調整作業は本工事所掌範囲外の認識でも宜しいでしょうか。 「計装監視盤(TP)」「シーケンサ盤(SQC)」「遠方監視制御盤(TM/TC子局)」</p>	<p>左記機器の試験調整は本工事に含んでおりませんが、機器更新に伴う信号の取り合いの確認は本工事に含まれます。</p>
<p>前項に関連して、当該機器の試験調整作業が本工事対象の場合、それぞれの製造メーカー名をご教示下さい。</p>	<p>本工事対象外としておりますが、製造メーカーは以下のとおりです。 計装監視盤(TP)：株式会社安川電機製作所 シーケンサ盤(SQC)：株式会社安川電機製作所 遠方監視制御盤(TM/TC子局)：株式会社東芝</p>
<p>設計図 15/19 1階配置配線図(撤去) 撤去対象となっている下記機器の製造メーカー名をご教示下さい。 「375kVA自家発電装置(220V)ガスタービン(G)」「自動始動発電機盤(GP)」「自家発始動用直流電源盤(DCG)」</p>	<p>撤去対象機器の製造メーカーは以下のとおりです。 375kVA自家発電装置(220V)ガスタービン(G)：川崎重工業株式会社 自動始動発電機盤(GP)：株式会社安川電機製作所 自家発始動用直流電源盤(DCG)：株式会社安川電機製作所</p>

(担当者：下水道施設課 松田 有大)